



## 2024年5月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月12日

上場会社名 株式会社ロゴスホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 205A URL https://logos-holdings.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 雄一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部部长 (氏名) 岩永 武也 (TEL) (011) 600-1300  
 定時株主総会開催予定日 2024年8月29日 配当支払開始予定日 —  
 有価証券報告書提出予定日 2024年8月30日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年5月期の連結業績(2023年6月1日~2024年5月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期	31,714	13.2	1,391	—	1,358	—	890	—
2023年5月期	28,025	12.8	△118	—	△139	—	△80	—

(注) 包括利益 2024年5月期 901百万円(—%) 2023年5月期 △80百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年5月期	230.73	—	28.3	9.7	4.4
2023年5月期	△20.96	—	△2.5	△1.0	△0.4

(参考) 持分法投資損益 2024年5月期 -百万円 2023年5月期 -百万円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は当連結会計年度末において非上場であり期中平均株価が把握できないため、また、前連結会計年度は1株当たり当期純損失であることから、記載しておりません。
2. 当社は、2024年4月15日付で普通株式10株につき普通株式1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失を算定しております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年5月期	13,390	3,092	23.1	801.59
2023年5月期	14,692	3,190	21.7	827.05

(参考) 自己資本 2024年5月期 3,092百万円 2023年5月期 3,190百万円

- (注) 当社は、2024年4月15日付で普通株式10株につき普通株式1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり純資産額を算定しております。

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年5月期	1,087	△428	△1,131	4,484
2023年5月期	△1,523	△534	1,677	4,945

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2024年5月期	—	0.00	—	0.00	—	1,000	112.3	31.8
2025年5月期(予想)	—	0.00	—	137.00	137.00	—	40.0	—

- (注) 1. 2024年5月期について、当社は、2024年3月27日付臨時株主総会決議により、同日を基準日及び効力発生日として、資本剰余金及び利益剰余金を原資とする普通株式1株につき38,580,660分の1,000,000,000円に相当する額の配当金総額1,000百万円の現金配当を実施しております。詳細は、後述の「資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳」及び「四半期末以外を基準日とする配当金の内訳」をご覧ください。
2. 当社は、2024年4月15日付で普通株式10株につき普通株式1株の割合で株式併合を行っておりますので、2024年5月期の年間配当金の合計は記載しておりません。

3. 2025年5月期の連結業績予想（2024年6月1日～2025年5月31日）

（%表示は、対前期増減率）

通 期	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	37,164	17.2	2,108	51.6	2,060	51.7	1,337	50.3	342.60

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無  
 新規 ー社（社名）ー 、除外 ー社（社名）ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年5月期	3,858,066株	2023年5月期	3,858,066株
② 期末自己株式数	2024年5月期	ー株	2023年5月期	ー株
③ 期中平均株式数	2024年5月期	3,858,066株	2023年5月期	3,858,066株

(注) 当社は、2024年4月15日付で普通株式10株につき普通株式1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、発行済株式数を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報又は合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があり、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。
- ・業績予想の1株当たり当期純利益については、2024年6月27日を払込期日とする公募増資（ブックビルディング方式による募集）による新株式の発行50,000株を反映した期中平均株式数により算定しております。

（決算補足説明資料の入手方法について）

- ・決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しております。

資本剰余金を原資とする配当金の内訳

2024年5月期の配当のうち、資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳は以下のとおりであります。

基準日	2024年3月27日	合計
1株当たり配当金	2.68円	2.68円
配当金総額	103百万円	103百万円

(注) 1. 純資産減少割合 0.041 (小数第3位未満切上げ)

2. 当社は、2024年4月15日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。上記内訳の1株当たり配当金につきましては、当該株式併合前の実際の配当金の額を記載しております。

四半期末以外を基準日とする配当金の内訳

2024年5月期の配当のうち、四半期末以外を基準日とする配当金の内訳は以下のとおりであります。

基準日	2024年3月27日	合計
1株当たり配当金	25.92円	25.92円
配当金総額	1,000百万円	1,000百万円

(注) 当社は、2024年4月15日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。上記内訳の1株当たり配当金につきましては、当該株式併合前の実際の配当金の額を記載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	11
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行などによる経済活動の正常化を受け、景気は緩やかな回復を続けております。一方で、欧米や中国を中心とした海外の景気減退の可能性や、円安や原油価格の高止まり等に伴う燃料や原材料価格の高騰、及びロシアのウクライナ侵攻等の地政学的リスクの高まり等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主たる事業である住宅・不動産業界におきましては、国土交通省発表による全国の新設住宅着工戸数（出典：国土交通省 建築着工統計調査）の「持家」では2021年12月以降は対前年比マイナスの推移が続いており、資源や原材料価格の上昇による影響が引き続きみられております。

当社グループでは前連結会計年度に引き続き、デジタルマーケティングを展開して関心の高い顧客層へ当社グループの情報を到達させるとともに、住宅購入を検討中の潜在層へ幅広くアプローチする効率的な集客を行い、受注へとつなげてまいりました。

この結果、当連結会計年度は、売上高31,714,580千円（前年同期比13.2%増）、販売費及び一般管理費は4,507,610千円（前年同期比7.0%増）、営業利益は1,391,344千円、（前年同期は営業損失118,517千円）、経常利益は1,358,423千円（前年同期は経常損失139,664千円）、税金等調整前当期純利益は1,325,775千円（前年同期は税金等調整前当期純損失83,610千円）、親会社株主に帰属する当期純利益は890,165千円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純損失80,865千円）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における資産の合計は、前連結会計年度末と比較すると1,302,035千円減少し、13,390,586千円となりました。これは固定資産が226,233千円増加して3,872,985千円となった一方で、流動資産が1,528,268千円減少して9,517,600千円となったことによるものであります。

流動資産の減少の主な要因は、仕掛販売用不動産が1,338,568千円、未成工事支出金が452,078千円減少したことによるものであります。

固定資産の増加の主な要因は、建物及び構築物が248,827千円増加したことによるものであります。

#### (負債)

当連結会計年度末における負債の合計は、前連結会計年度末と比較すると1,203,824千円減少し、10,297,995千円となりました。これは流動負債が764,189千円減少して8,014,640千円、固定負債が439,634千円減少して2,283,354千円となったことによるものであります。

流動負債の減少の主な要因は、工事未払金が353,184千円、短期借入金が229,176千円、未払法人税等が406,001千円増加した一方で、未成工事受入金703,315千円、預り金が1,316,187千円減少したことによるものであります。

固定負債の減少の主な要因は、長期借入金が447,298千円減少したことによるものであります。

#### (純資産)

当連結会計年度末における純資産の合計は、前連結会計年度末と比較すると98,210千円減少し、3,092,591千円となりました。純資産の減少の主な要因は、資本剰余金が103,329千円減少したことによるものであります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前年同期と比べ461,285千円減少し、4,484,097千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は、1,087,247千円（前年同期は1,523,439千円の使用）となりました。主な要因は、預り金の減少1,316,187千円があった一方で、税金等調整前当期純利益を1,325,775千円計上し、棚卸資産の減少925,136千円及び仕入債務の増加378,930千円があったことによるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、428,833千円（前年同期は534,903千円の使用）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出345,338千円及び子会社株式の条件付取得対価の支払額70,000千円があったことによるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、1,131,324千円（前年同期は1,677,889千円の獲得）となりました。主な要因は、長期借入れによる収入545,000千円があった一方で、長期借入金の返済による支出905,334千円及び配当金の支払額1,000,000千円があったことによるものであります。

### (4) 今後の見通し

当社グループを取り巻く経営環境は、全体としては緩やかな景気回復基調が継続する見通しですが、一方で、欧米や中国を中心とした海外の景気減退の可能性、急激な円安、原油価格の高止まり等に伴う燃料や原材料価格の高騰、及びロシアのウクライナ侵攻等の地政学的リスクの高まり等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

主力事業である住宅事業においては、政府の住宅政策の「ストック重視」への転換、多様化するライフスタイルを反映した消費者の住宅取得意識の変化等により、新設住宅着工戸数は減少傾向が続き、企業間の競争はさらに激しくなるものと思われれます。

このような環境下、当社グループは主力の住宅事業をより成長させるため、エリア拡大と業務効率化の推進による収益性向上を図るとともに、住宅関連の市場環境の変化と多様化するお客様のニーズ、建築DXに対応した革新的なビジネスモデルの構築により、グループ全体として安定した収益を獲得できるよう収益基盤の強化に努めてまいります。

2025年5月期においては、エリア拡大の一環として埼玉県に店舗を新設し、営業力を強化するとともに、直近の円安による木材価格や資材価格の価格変動に対応した価格設定を行います。また、研修強化による営業力強化、営業事務員の増員による営業サポート強化などの施策を通じて、販売棟数の増加を目指します。

これらの施策を踏まえて、当社グループの2025年5月期における連結業績見通しにつきましては、売上高37,164百万円、営業利益2,108百万円、経常利益2,060百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,337百万円を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当連結会計年度 (2024年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,945,383	4,484,097
完成工事未収入金等	32,162	4,238
販売用不動産	2,730,243	3,578,984
仕掛販売用不動産	1,916,133	577,565
未成工事支出金	1,015,682	563,604
原材料及び貯蔵品	26,904	44,064
その他	379,358	265,045
流動資産合計	11,045,869	9,517,600
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	833,502	1,082,329
土地	1,250,345	1,250,345
その他（純額）	59,687	43,112
有形固定資産合計	2,143,534	2,375,787
無形固定資産		
のれん	1,155,539	1,127,712
その他	61,054	43,739
無形固定資産合計	1,216,594	1,171,452
投資その他の資産		
繰延税金資産	199,557	223,068
その他	87,065	102,676
投資その他の資産合計	286,622	325,745
固定資産合計	3,646,752	3,872,985
資産合計	14,692,621	13,390,586

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当連結会計年度 (2024年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
工事未払金	1,943,934	2,297,118
短期借入金	1,934,627	2,163,803
1年内返済予定の長期借入金	452,820	539,784
未払金	325,117	402,430
未払法人税等	8,513	414,515
未成工事受入金	2,157,270	1,453,954
預り金	1,396,882	80,695
完成工事補償引当金	321,312	349,745
その他	238,351	312,593
流動負債合計	8,778,829	8,014,640
固定負債		
長期借入金	2,569,501	2,122,202
繰延税金負債	34,201	45,708
退職給付に係る負債	33,100	28,207
資産除去債務	81,699	82,858
その他	4,487	4,379
固定負債合計	2,722,989	2,283,354
負債合計	11,501,819	10,297,995
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	39,005	39,005
資本剰余金	1,466,005	1,362,675
利益剰余金	1,680,208	1,673,703
株主資本合計	3,185,218	3,075,383
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	5,583	17,207
その他の包括利益累計額合計	5,583	17,207
純資産合計	3,190,802	3,092,591
負債純資産合計	14,692,621	13,390,586

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
売上高	28,025,793	31,714,580
売上原価	23,931,456	25,815,624
売上総利益	4,094,336	5,898,955
販売費及び一般管理費	4,212,854	4,507,610
営業利益又は営業損失(△)	△118,517	1,391,344
営業外収益		
受取利息及び配当金	197	584
保険解約返戻金	7,442	—
受取保険金	7,066	9,213
違約金収入	4,830	3,762
その他	10,128	8,148
営業外収益合計	29,664	21,708
営業外費用		
支払利息	41,226	44,927
為替差損	3,840	1,942
その他	5,744	7,759
営業外費用合計	50,811	54,630
経常利益又は経常損失(△)	△139,664	1,358,423
特別利益		
固定資産売却益	92,917	2
その他	1,499	—
特別利益合計	94,417	2
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	906	2,752
減損損失	24,187	—
和解金	13,269	14,579
役員退職慰労金	—	15,318
特別損失合計	38,363	32,650
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△83,610	1,325,775
法人税、住民税及び事業税	69,298	447,615
法人税等調整額	△72,042	△12,004
法人税等合計	△2,744	435,610
当期純利益又は当期純損失(△)	△80,865	890,165
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△80,865	890,165

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	△80,865	890,165
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	804	11,624
その他の包括利益合計	804	11,624
包括利益	△80,061	901,789
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△80,061	901,789
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)

(単位：千円)

	株主資本				その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	39,005	1,466,005	1,761,074	3,266,084	4,778	4,778	3,270,863
当期変動額							
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△80,865	△80,865			△80,865
剰余金の配当				—			—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					804	804	804
当期変動額合計	—	—	△80,865	△80,865	804	804	△80,061
当期末残高	39,005	1,466,005	1,680,208	3,185,218	5,583	5,583	3,190,802

当連結会計年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

(単位：千円)

	株主資本				その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	39,005	1,466,005	1,680,208	3,185,218	5,583	5,583	3,190,802
当期変動額							
親会社株主に帰属する当期純利益			890,165	890,165			890,165
剰余金の配当		△103,329	△896,670	△1,000,000			△1,000,000
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					11,624	11,624	11,624
当期変動額合計	—	△103,329	△6,505	△109,834	11,624	11,624	△98,210
当期末残高	39,005	1,362,675	1,673,703	3,075,383	17,207	17,207	3,092,591

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△83,610	1,325,775
減価償却費	100,039	111,031
のれん償却額	88,493	97,826
受取利息及び受取配当金	△197	△584
支払利息	41,226	44,927
固定資産売却損益(△は益)	△92,917	△2
固定資産除却損	906	2,752
減損損失	24,187	—
売上債権の増減額(△は増加)	4,043	27,074
棚卸資産の増減額(△は増加)	△154,017	925,136
仕入債務の増減額(△は減少)	△567,558	378,930
未払消費税等の増減額(△は減少)	△24,614	53,235
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△316,437	△703,315
預り金の増減額(△は減少)	△334,951	△1,316,187
未払金の増減額(△は減少)	△41,691	67,389
その他	54,802	54,300
小計	△1,302,294	1,068,290
利息及び配当金の受取額	197	584
利息の支払額	△48,053	△42,169
法人税等の支払額	△390,498	△47,256
法人税等の還付額	214,329	118,616
その他	2,881	△10,817
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,523,439	1,087,247
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△715,063	△345,338
有形固定資産の売却による収入	209,338	2
無形固定資産の取得による支出	△38,011	—
投資有価証券の償還による収入	20,000	—
子会社株式の条件付取得対価の支払額	—	△70,000
その他	△11,166	△13,497
投資活動によるキャッシュ・フロー	△534,903	△428,833

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	947,337	229,176
長期借入れによる収入	1,350,000	545,000
長期借入金の返済による支出	△615,665	△905,334
配当金の支払額	—	△1,000,000
その他	△3,781	△165
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,677,889	△1,131,324
現金及び現金同等物に係る換算差額	804	11,624
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△379,648	△461,285
現金及び現金同等物の期首残高	5,325,032	4,945,383
現金及び現金同等物の期末残高	4,945,383	4,484,097

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社グループの事業セグメントは、住宅販売事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいことから、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
1株当たり純資産額	827.05円	801.59円
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	△20.96円	230.73円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は当連結会計年度末において非上場であり期中平均株価が把握できないため、また、前連結会計年度は1株当たり当期純損失であることから、記載しておりません。

2. 当社は、2024年4月15日付で普通株式10株につき普通株式1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失を算定しております。

3. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△80,865	890,165
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△80,865	890,165
普通株式の期中平均株式数 (株)	3,858,066	3,858,066
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権1種類 新株予約権の数 2,635,828個 (普通株式 263,582株)	新株予約権1種類 新株予約権の数 2,373,968個 (普通株式 237,396株)

(重要な後発事象)

(公募による新株式の発行)

当社は、株式会社東京証券取引所より上場承認を受け、2024年6月28日に東京証券取引所グロース市場に株式を上場いたしました。この株式上場に当たり、2024年5月24日及び2024年6月12日開催の取締役会において、次の通り募集株式の発行について決議し、2024年6月27日に払込が完了いたしました。

(1) 募集方法	一般募集(ブックビルディング方式による募集)
(2) 募集株式の種類及び数	当社普通株式 50,000株
(3) 発行価格	1株につき 2,290円
(4) 引受価額	1株につき 2,111.38円
(5) 資本組入額	1株につき 1,055.69円
(6) 発行価格の総額	114,500千円
(7) 引受価額の総額	105,569千円
(8) 資本組入額の総額	52,784千円
(9) 払込期日	2024年6月27日
(10) 手取金の使途	連結子会社である株式会社ロゴスホームにおける新規出店に伴うモデルハウス用地取得費用、モデルハウス建築費用及び新店舗改修費用等の一部として充当する予定であります。